

あったか便り

あったかほ一むがオープンして
 はや3ヶ月が過ぎました
 少しずつあったかほ一むの形ができてきました
 利用者も増え、あったかくらぶの方々が土日は
 いつもにぎやかです
 自分の家で過ごしているような
 そんな時間を一緒に過ごせたらと
 思っています 大野、田中

< かつどう状況～日誌より～ >

- 1月 6日 NPO会議
- 1月14日 第9回企画会議
- 1月18日 子育てサークル使用
- 1月23日 あったかイベント
アートギャラリーNO-MA見学
- 1月30日 あったかイベント
アレンジフラワーとお菓子作り
- 2月13日 あったかイベント 5組常会
お好み焼きパーティ
- 2月18日 子育てサークル使用
- 2月19、20、21日 あったか連続フォーラム準備等
- 2月21日 子育てサークル使用

時が過ぎ去る中で...

三雲養護学校校長 NPOワイワイあほクラブ副理事長
 武藤 敬助

年齢を重ねる毎に時の早さを感じる。私がかこ滋賀の地に来たのが3年前、結婚してから30年、神戸の実家が震災にあつてから10年。(私事ですみません)

年月の経つのは本当に早い。予定では今の仕事は残すところ5年。取り巻く社会が日々変化している昨今、6年後の私がどうなっているのだろうと想像してもなかなか想像がつかない。これからは、その変化にどのように対応し、どのように付き合っていくかが問われるのかもしれない。付き合い方といえば、最近気になるのが「人間関係」である。どうも人付き合いが希薄になってきていると感じるのは、私だけではないようだ。

その中で「あったかほ一む」は、人と人との出会いがあり、世代を超えた、そして障害のある人もない人も、近隣の方々など「普通の暮らし」の中で交流ができる場所だと考える。発足してまだ間もないが、地域のニーズに応えられる場となっていくことを期待したい。

「時」は容赦なく過ぎていく。「明日」を心配するのではなく、「今日一日一日」を大切にしていきたい。NPOに関わる一人として十分なことができていないことを反省すると共に、「時」との出会い「人」との出会いを大切にしていきたいと思う

一時預かり開始

しょうがい
 障害という個性...



始めて一時預かり、月極めで登録して頂き、利用して頂く事になったH君...

自閉症という障害があります。

私たちスタッフに何が出来るか？いろいろ試行錯誤しました。障害という個性として接していこう。H君を少しずつ知っていこう。H君を知りたいという思いで、少しずつゆっくりH君からいろいろ教えてもらおうと思っています。

一時預かりの方の登録も増え、利用者も増えてきています。さまざまな障害と出会います。一人一人の人とどう接していくか？悩みながら前進していきたいと思えます。

活動報告

あったか倶楽部 イベント

2月13日 お好み焼きパーティ

あったか倶楽部の会員さん、ボランティアスタッフのみなさんと大人数で、お野菜切る人、おにぎり作る人など分担を決めてにぎやかに準備をしました。

おにぎり、お好み焼き、焼きそばなど、たくさんの量でしたが、見事に完食しました。

後かたづけも分担して、掃除をしてくださいました。ありがとうございました。



あったか 実施サービス

< 子育て支援 >

親子サロン・幼児一時預かり・学童保育

< シルバー生きがい支援 >

シルバーボランティア・高齢者による子育て支援

< 余暇かつどう支援 >

あったか倶楽部 < わしくは、スタッフまで

ご案内



あったかフリーマーケット

日時: 3月20日(日)雨天決行

10:00~14:00

場所: あったかほ一む 石部宿
 10区画出店予定 託児あり
 (出店募集中: 無料)

